

- 申請書はCredNexポータルサイトから取得してください
<https://jpxsystem.com/doc/etfpf/doku.php?id=application-form>
- 記入済み申請書は以下宛先にメールにてご提出ください
ask-crednex@jpx.co.jp

申請書一覧

	ユーザー登録・追加・削除 (事務連絡担当者登録)	本番申請	API申請	銘柄マスタ	指定参加者マスタ	ダミーアカウント追加・削除	取扱MM申請
概要	事務連絡担当者とテスト環境におけるユーザーを申請します	本番環境におけるユーザーを申請します	IPアドレスを登録してAPIの払出を行います	CredNexで取扱う銘柄情報を申請します	銘柄ごとに指定参加者を指定します	テスト環境においてAMがダミーAP・ダミーTBとして操作を行うためのIDを申請します	指定参加者が、自社を申込先として指定出来るMMを指定します
申請書ID	新規:UT-11, UT-13(MM) 追加・削除: UT-51,52	UT-21 UT-23(MM)	[テスト]UT-12, UT-13(MM) [本番]UT-22, UT-23(MM)	[テスト] AMT-11 [本番] AMT-12	[テスト] AMT-21 [本番] AMT-22	UT-53	[テスト] APT-11 [本番] APT-21
AM	○	○		○	○	○ (任意)	
AP	○	○	○ (任意)				○ (委託のみ)
TB	○	○					
MM	○	○	○				

1. テスト環境利用に向けた申請

ユーザー登録※1 事務連絡担当者登録	UT-11 新規利用開始申請書	• CredNexを使用する組織情報を登録します • テスト環境を利用するユーザーを登録します • 申請の窓口となる事務連絡担当者を登録します
API利用申請 (任意)	UT-12 テスト環境 API利用申請書	• テスト環境におけるAPI-keyを払い出すためのIPアドレスを登録します (※2)

2. 本番環境利用に向けた申請

ユーザー登録※1	UT-21 本番利用申請書	• 本番環境を利用するユーザーを登録します
API利用申請 (任意)	UT-22 本番環境 API利用申請書	• 本番環境におけるAPI-keyを払い出すためのIPアドレスを登録します (※2)

※1：APの自己デスクは、マーケットメイクをしている場合であっても、MMではなくAPとしてお申し込みください。ユーザーごとに「申込」または「承認」の権限を選択することが可能です。権限の詳細はP.7をご参照ください。

※2：グローバルIPアドレスは原則、個別IP（複数指定可）を指定してください。

1. テスト環境利用に向けた申請

ユーザー登録 事務連絡担当者登録	UT-11 新規利用開始申請書	• CredNexを使用する組織情報を登録します • テスト環境を利用するユーザーを登録します • 申請の窓口となる事務連絡担当者を登録します
API利用申請 （任意）	UT-12 テスト環境 API利用申請書	• テスト環境におけるAPI-keyを払い出すためのIPアドレスを登録します（※1）
取扱MM登録	APT-11 テスト環境 取扱MM申請書	• テスト環境において設定・交換申込みの委託元となるMMを登録します

2. 本番環境利用に向けた申請

ユーザー登録	UT-21 本番利用申請書	• 本番環境を利用するユーザーを登録します
API利用申請 （任意）	UT-22 本番環境 API利用申請書	• 本番環境におけるAPI-keyを払い出すためのIPアドレスを登録します（※1）
取扱MM登録	APT-21 本番環境 取扱MM申請書	• 本番環境において設定・交換申込みの委託元となるMMを登録します

※1：グローバルIPアドレスは原則、個別IP（複数指定可）を指定してください。

1. テスト環境利用に向けた申請

ユーザー登録 事務連絡担当者登録	UT-11 新規利用開始申請書	• CredNexを使用する組織情報を登録します • テスト環境を利用するユーザーを登録します • 申請の窓口となる事務連絡担当者を登録します
銘柄マスタ登録 (※1) (※2)	AMT-11 テスト環境 銘柄マスタ登録・削除申請書	• テスト環境で取扱う銘柄の基本情報を登録します ※自動承認条件は別途CredNex上でご登録ください
指定参加者マスタ登録 (※2)	APT-12 テスト環境 指定参加者登録・削除申請書	• テスト環境において各銘柄を取り扱う指定参加者を登録します
ダミーアカウント登録	UT-53 ダミーユーザー追加・削除申請書	• テスト環境において、AP及びTBの権限で行える操作をAM担当者が行いたい場合に、ダミーアカウントを登録します

2. 本番環境利用に向けた申請

ユーザー登録	UT-21 本番利用申請書	• 本番環境を利用するユーザーを登録します
銘柄マスタ登録 (※2)	AMT-21 本番環境 銘柄マスタ登録・削除申請書	• 本番環境で取扱う銘柄の基本情報を登録します ※自動承認条件は別途CredNex上でご登録ください
指定参加者マスタ登録 (※2)	AMT-22 本番環境 指定参加者登録・削除申請書	• 本番環境において各銘柄を取り扱う指定参加者を登録します

※1：原則として、CredNexで取り扱うすべての銘柄について、テスト環境と本番環境両方の銘柄マスタ登録を行なってください。

※2：銘柄マスタ及び指定参加者マスタは、反映希望日の5営業日前までにご提出ください。

1. テスト環境利用に向けた申請

**ユーザー登録
事務連絡担当者登録**

**UT-11
新規利用開始申請書**

- CredNexを使用する組織情報を登録します。
- テスト環境を利用するユーザーを登録します。
- 申請の窓口となる事務連絡担当者を登録します。

2. 本番環境利用に向けた申請

ユーザー登録

**UT-21
本番利用申請書**

- 本番環境を利用するユーザーを登録します。

1. テスト環境利用に向けた申請

事務連絡担当者登録※1
API利用申請

通知メール受信者登録
(任意)

UT-13
新規利用開始申請書

- CredNexを使用する組織情報を登録します
- 申請の窓口となる事務連絡担当者を登録します
- テスト環境におけるAPI-keyを払い出すためのIPアドレスを登録します (※2)

- テスト環境における通知メール受信希望者を登録します (※3)

2. 本番環境利用に向けた申請

本番利用申請
API利用申請

通知メール受信者登録
(任意)

UT-23
本番利用申請書

- 本番環境を利用する組織情報を登録します
- 本番環境におけるAPI-keyを払い出すためのIPアドレスを登録します (※2)

- 本番環境における通知メール受信希望者を登録します (※3)

※1：APの自己デスクは、マーケットメイクをしている場合であっても、MMではなくAPとしてお申し込みください。

※2：グローバルIPアドレスは原則、個別IP（複数指定可）を指定してください。

※3：通知メールの発出タイミングは「CredNex操作マニュアル_別紙_ステータス定義」をご参照ください。

- 以下表のとおり、組織区分ごとにご利用いただける業務が異なります。
- 自己APにおいては、IDごとに「申込」または「承認」いずれかの権限をご選択ください。

	AP（自己）		AP （委託）	AM	TB	MM※3
	申込	承認				
申込み	○		○			○
申込承認		○	○	○		
計算書登録				○		
計算書承認					○	
情報登録※1				○		
情報取得※2	○	○	○	○	○	○※4

※1：申込不可日一覧、銘柄マスタの登録。

※2：申込情報、申込不可日一覧、銘柄マスタの取得。

※3：APIのみご利用可能です。GUIはご利用いただけません。

※4：申込情報は、CredNex上で直接申込みを行った場合に限り取得可能です。APがMMの代理で申込みを行った場合には、申込情報の参照はできず、申込不可日一覧及び銘柄マスタのみ取得可能です。

- 「UT-11 新規利用開始申請書」において登録いただく「事務連絡担当者」は、すべての申請における窓口となっていただく方をご指定ください（複数指定可）。セキュリティ上の観点から、「事務連絡担当者」以外からの申請は受け付けることができかねますのでご注意ください。
- ID作成時にご登録いただくメールアドレスは、ログイン時の2段階認証及び通知（設定交換申込みのステータスアップデート通知、非常時の連絡、機能のアップデートのお知らせ等）の宛先として使用しますので、ご理解のうえメールアドレスのご指定をお願いいたします。
なお、1つのメールアドレスで複数のIDを取得することが可能です。IDには基本的にメールアドレスを使用しますが、1つのメールアドレスで複数IDを登録している場合には、IDで判別が可能ないように付番して払い出します。
（ID付番例：①ask-crednex@jpx.co.jp、②ask-crednex2@jpx.co.jp）
同一組織内（※）で複数のIDに共通のメールアドレスが登録されている場合、CredNexからの通知メールは1件のみ送信されます。
※AP自己デスク・委託デスクについては、別組織の扱いになります。また、AP自己デスクにおける申込権限・承認権限IDについても、別組織の扱いになります。別組織において同一のメールアドレスが登録されている場合、同一内容の通知メールが複数件通知されることがあります。
- IDを共有いただくことは推奨しておりません。
1つのIDを使って2台以上の端末から同時ログインをされた場合、一定時間経過後に強制ログアウトされる等、想定外の挙動となる可能性があります。